



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

中学校

薬丸野太刀自顕流体験

5月14日に、中学1年生を対象とした、薬丸野太刀自顕流体験が行われました。薬丸野太刀自顕流とは、つま先立ちで腰を下ろした蹲踞（そんきよ）の姿勢を基本とし、他人を侵さず、自らが充実して表現し、困難にくじけない意志・気性を養成することを目的とした薩摩古来の武道です。講義の中で自顕流や薩摩の伝統精神を学ぶことの意義を教わった後、基本姿勢や打ち込みを実際に体験しました。大きな声を上げ、打ち棒で横木（たぎ）を打ち付ける様子は、気迫を感じました。

入学したばかりで、学習、部活動、学校生活、寮生活に慣れないこともまだまだ多いとは思いますが、自顕流体験で培った精神で、様々なことに前向きに取り組んでほしいと思います。



高校

学校・寮見学会

令和3年度卒業生の声



東京大学
理科二類
星乃 直理さん
(東京都出身)
中学2期生・高校5期生
(中学校からの入学生)

7月31日(日)に本校の学校・寮見学会を実施いたします。
詳細は本校のWebページをご覧ください。



楠隼寮では、規則正しい生活を送ることができます。食事、入浴、就寝などの時間が決められているため、スケジュール管理がしやすいです。そのため、自分の興味があることや、やりたいことに真摯に打ち込むことができます。さらに学習時間が設定されているため、勉強習慣を確立することが容易です。このような規則正しい生活を自宅で行うのは決して簡単ではないと思います。

もし楠隼に入っていなかったならば、スマホやテレビなどの誘惑に負け、ここまで勉強に意欲的に取り組むことはなかったでしょう。自分の夢に向けて大学進学を考えているのであれば、勉強しなければならぬ環境である寮に身を置くことは効果的です。ときには、地元肝付町の方々から差し入れをいただくこともあり、快適な寮生活を送る契機となりました。こうした地元の方や寮スタッフの方の支えのおかげで、勉学に集中して励むことができました。

寮では異年齢の人たちと常に一緒に生活するので、自分の見聞が自然と広まります。それまで自分が考えもしなかったような価値観を持つ人たちとたくさん出会いました。

会話や持ち物などから、違う文化や暮らしに思いを馳せることができます。育った環境の違う同級生たちの考えや発想も、自分にはないユニークさがあり、そこから多くのことを学ぶことができました。他愛のない会話や冗談を交わして、毎日笑って過ごすことができるそんな寮で得た友情は一生の財産です。